

製品名: NR2C2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87813

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:65 kDa; Observed MW:65 kDa

抗原情報

遺伝子名	NR2C2
別名	TR4; TAK1
遺伝子ID	7182
SwissProt ID	P49116
免疫原	ヒトNR2C2の合成ペプチド

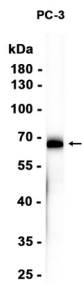
背景

この遺伝子は、核内ホルモン受容体ファミリーに属するタンパク質をコードしています。このファミリーのメンバーは、リガンド活

性転写因子として作用し、発生、細胞分化、恒常性維持など、多くの生物学的プロセスにおいて機能します。活性化された受容体/リガンド複合体は核に移行し、標的遺伝子のホルモン応答エレメントに結合します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、酸化ストレスや電離放射線による損傷から細胞を保護する役割を果たします。マウスにおいて類似遺伝子が欠損すると、成長遅延、重度の脊椎湾曲、不妊、早期老化、前立腺上皮内腫瘍（PIN）の発症が認められます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2014年4月]

研究分野

画像データ



NR2C2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した PC-3 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。